

民生業務、運輸部門の業種の取組み

1. CO2排出量

〔民生業務部門〕

単位:万t-CO2

業種	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	90年度比	前年度比
日本LPガス協会	4.4	4.0	3.8	4.0	4.0	4.0	4.2	-4.2%	3.2%
日本貿易会	-	-	5.2	5.3	5.3	5.1	5.3		3.6%
日本冷蔵倉庫協会	55.7	57.9	57.9	61.5	61.3	62.3	66.2	19.0%	6.2%
日本百貨店協会	102	143	154	170	181	178	-		
NTTグループ	137	159	163	181	215	232	278	103.7%	20.0%

〔運輸部門〕

単位:万t-CO2

業種	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	90年度比	前年度比
全国通運連盟	-	-	15.2	-	-	14.6	14.6		-0.3%
全日本トラック協会	-	4,628	4,546	4,630	4,772	4,733	4,780	-	1.0%
日本民営鉄道協会	221	214	208	224	227	226	245	10.8%	8.2%

2. エネルギー使用量

〔民生業務部門〕

単位:原油換算万kl

業種	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	90年度比	前年度比
日本LPガス協会	2.8	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7	-5.5%	-3.7%
日本冷蔵倉庫協会	36.2	43.1	44.6	44.7	42.2	42.9	42.5	17.3%	-0.9%
日本百貨店協会[10 ⁹ kWh]	3.0	4.8	5.3	5.8	5.6	5.8	-		
NTTグループ	83	118	126	132	144	155	172	106.1%	11.1%

〔運輸部門〕

単位:原油換算万kl

業種	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	90年度比	前年度比
全日本トラック協会	-	1,739	1,708	1,740	1,793	1,778	1,796	-	1.0%
日本民営鉄道協会	144	159	161	163	156	156	157	9.3%	1.0%

3. CO2排出原単位指数・エネルギー原単位指数

〔民生業務部門〕

業種	原単位の種類	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度
日本LPガス協会	CO2排出原単位指数	1	0.84	0.82	0.86	0.85	0.88	0.93
	エネルギー排出原単位	1	0.96	0.97	0.96	0.90	0.93	0.92
日本冷蔵倉庫協会	CO2排出原単位指数	1	0.82	0.80	0.84	0.83	0.85	0.91
	エネルギー排出原単位	1	0.94	0.95	0.93	0.88	0.90	0.89
日本百貨店協会	CO2排出原単位指数	1	0.82	0.81	0.82	0.90	0.86	-
	エネルギー排出原単位	1	0.92	0.94	0.95	0.94	0.93	-
不動産協会	CO2排出原単位指数	1	0.96	0.97	1.00	1.00	1.01	1.05
	エネルギー排出原単位	1	1.10	1.14	1.15	1.16	1.16	1.19

〔運輸部門〕

業種	原単位の種類	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度
全日本トラック協会	CO2排出原単位指数	-	0.99	0.98	0.96	0.95	0.93	0.93
	エネルギー排出原単位	-	0.99	0.98	0.96	0.95	0.93	0.93
定期航空協会	CO2排出原単位指数	1	0.91	0.90	0.89	0.90	0.89	0.88
日本内航海運組合総連合会	エネルギー排出原単位	1	1.07	1.09	1.09	1.06	1.06	1.06
日本船主協会	CO2排出原単位指数	1	0.86	0.90	0.84	0.85	0.85	0.80
日本民営鉄道協会	CO2排出原単位指数	1	0.86	0.84	0.90	0.89	0.89	0.95
	エネルギー排出原単位	1	0.99	1.00	1.00	0.94	0.94	0.94

* CO2排出量、エネルギー使用量、CO2排出原単位・エネルギー使用原単位指数に関し民生業務、運輸部門の業種・企業から提出されたデータを掲載している。

* - はデータ非公開。

* 発熱量表の改定に伴い1999年度以前と2000年度以降では熱量換算係数が異なる。

全日本トラック協会は1996年を1とした数字を掲載している。